

まちづくり研究会

日時／毎週第1土曜日15:00～17:00 ★月やテーマによって変更する場合があります

場所／新宿NPO協働推進センター(高田馬場) ※オンライン(Teams)併用

➤ 「まちづくり」とは

- まちづくりという言葉は、一般的な言葉となりました。
ほとんどの場合は明確な定義をされずに使用されており、都市再開発、地域活性化、賑わいづくり、エリアマネジメントなど、論じる人によって、様々な文脈で使われているバズワードともいえます。街づくり、など漢字表記されることもありますが、ひらがな表記が多く使われている印象です。
- 一般的には、建物や道路といったハード面や、歴史文化などのソフト面を、保護・構築・改善・マネジメントする事によって、賑わいをつくり、住みやすいまちとする活動全般を示されます。そしてさらには「さらに良い生活が送れるように、ハード・ソフト両面から改善を図ろうとするプロセス」と捉えられていることも多いようです。また、まちづくりは「住民」「行政」「企業」等の協働、組み合わせによるもの、もしくは単体による取り組みがあります。「エリアマネジメント」「タウンマネジメント」といった協働による活動もあります。
- 新型コロナウイルス感染症はまちづくりにも大きな影響を与えました。最近では、物価高・工事費高騰などにより、予定されていた再開発など取り組みが見直されることもあり、時代に応じた対応が求められています。
- 研究会では、一つの分野を深く研究するのではなく、「まちづくりの多様性」を捉えて、関連性のあるテーマを幅広く（ユルく）扱っていきます。

➤ 「研究会」では

- 「まちづくり」に関連する(してそうな)情報を紹介、共有し、参加者各人の様々な視点から自由に議論・意見交換を行います。研究会として事業に取り組むものではありません。
 - 出席できるときに出席できる、開かれた自由な研究会です(会費300円/回 or 1,000円/年)。
 - 参加者は毎月6～10名弱。参加者の経歴、属性はさまざまです。
- 2024年度は、
- ★静岡県焼津市における交流型モビリティ「つなモビ」がつなぐまちづくり（5月）
 - ★銭湯とまちづくり（7月）
 - ★中間支援組織とコミュニティー・キャピタル(12月)
- などのテーマで、会員からの報告をもとに、意見交換を行いました。

➤ 連絡先はこちら

内田 圭（企業内診断士です） ucd@kc5.so-net.ne.jp

*** 業務の都合により、メール対応が遅くなる場合があります m(_ _)m